

2024年1月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年3月15日

上場会社名 株式会社 光・彩 上場取引所 東
 コード番号 7878 URL http://www.kohsai-qq.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 深沢 栄二
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部部长 (氏名) 今井 一貴 (TEL) 0551-28-4181
 定時株主総会開催予定日 2024年4月16日 配当支払開始予定日 2024年4月17日
 有価証券報告書提出予定日 2024年4月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年1月期の業績 (2023年2月1日~2024年1月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期	3,525	5.0	107	—	115	247.6	91	231.5
2023年1月期	3,358	12.3	3	△71.0	33	86.7	27	△7.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年1月期	122.93	—	6.8	4.3	3.1
2023年1月期	37.08	—	2.2	1.3	0.1

(参考) 持分法投資損益 2024年1月期 一百万円 2023年1月期 一百万円

当社は、2023年9月26日開催の取締役会決議に基づき、2023年11月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年1月期	2,751	1,391	50.6	1,860.21
2023年1月期	2,608	1,299	49.8	1,737.26

(参考) 自己資本 2024年1月期 1,391百万円 2023年1月期 1,299百万円

当社は、2023年9月26日開催の取締役会決議に基づき、2023年11月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年1月期	124	△39	△50	482
2023年1月期	△252	△25	214	448

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年1月期	—	0.00	—	40.00	40.00	14	53.9	1.2
2024年1月期	—	0.00	—	25.00	25.00	18	20.3	1.4
2025年1月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00		19.7	

当社は、2023年9月26日開催の取締役会決議に基づき、2023年11月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2023年1月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2024年1月期及び2025年1月期(予想)については、株式分割後の数値で算定しております。

3. 2025年1月期の業績予想 (2024年2月1日~2025年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,700	4.9	115	6.9	120	3.6	95	3.3	126.97

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年1月期	792,000 株	2023年1月期	792,000 株
② 期末自己株式数	2024年1月期	43,798 株	2023年1月期	43,718 株
③ 期中平均株式数	2024年1月期	748,257 株	2023年1月期	748,336 株

当社は、2023年9月26日開催の取締役会決議に基づき、2023年11月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（3）次期の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績に関する分析	2
(2) 当期の財政状態に関する分析	2
(3) 次期の見通し	3
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(持分法損益等)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績に関する分析

当事業年度（2023年2月1日から2024年1月31日まで）における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の流行も落ち着き、国内経済活動の正常化が進んだことにより、景気の緩やかな持ち直しの動きがみられました。一方で、不安定な国際情勢による資源・エネルギー等の価格高騰や為替変動による物価上昇、円安の継続や金融の引き締め等、依然として景気は不透明な状況が続いております。

当社が属するジュエリー業界におきましても、原材料である地金の高騰、物価高騰による消費者マインドの冷え込み等、市場環境は厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当社は、経営目的である「ジュエリー創りを通じてより良き世界を創る」を実現するため、製造経費等のコストの削減、生産体制の強化、製造原価上昇分の販売価格への転嫁等業績拡大の為の各種施策を実施してまいりました。ジュエリーパーツ事業ではピアスパーツを中心に国内・国外での受注が好調に推移、ジュエリー事業では販路拡大に注力した結果、自然災害等の影響を受けたものの、前事業年度に比べ増収となりました。

利益面においては、適正な水準への価格転嫁や、労働生産性の強化等の施策を行い、徹底した製造原価の圧縮、製造コストの見直し・削減に努めた結果、営業利益・経常利益ともに前期を上回る結果となりました。

以上のような事業活動の結果、当事業年度の業績は、売上高3,525百万円（前事業年度比5.0%増）、営業利益107百万円（同2,710.6%増）、経常利益115百万円（同247.6%増）、当期純利益は91百万円（同231.5%増）となりました。

(2) 当期の財政状態に関する分析

① 財政状態の分析

【資産・負債・資本の状況】

(流動資産)

当事業年度末の流動資産の残高は、2,081百万円（前期比144百万円増）となりました。主な変動要因は現預金が33百万円増加、売上高の増加による売上債権の69百万円、自社加工シェアを上げるため柔軟な生産を可能とするために棚卸資産が55百万円増加したことによります。

(固定資産)

当事業年度末の固定資産の残高は、670百万円（前期比1百万円減）となりました。主な変動要因は建物・機械装置等有形固定資産の減少28百万円によるものです。

(流動負債)

当事業年度末の流動負債の残高は、1,284百万円（前期比51百万円増）となりました。主な変動要因は買掛金は32百万円の増加によるものです。

(固定負債)

当事業年度末の固定負債の残高は、75百万円（前期比0百万円増）となりました。主な変動要因はリース債務の減少6百万円、退職給付引当金の増加4百万円によるものです。

(純資産)

当事業年度末の純資産は、1,391百万円（前期比91百万円増加）となりました。主な変動要因は当期純利益の計上によるものです。

② キャッシュ・フローの分析

【キャッシュ・フローの状況】

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前事業年度末の残高に対して33百万円増加し、482百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、124百万円（前事業年度は252百万円の支出）となりました。これは主に、税引前当期純利益の増加、仕入債務の減少によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、39百万円（前事業年度は25百万円の支出）となりました。これは主に、ゴ

ルフ会員権・有形固定資産の取得のための支出によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は、50百万円（前事業年度は214百万円の収入）となりました。これは主に、長期借入金の返済による減少によるものです。

尚、キャッシュ・フロー指標については次の通りです。

	2022年 1月期	2023年 1月期	2024年 1月期
自己資本比率(%)	52.1	49.8	50.6
時価ベースの自己資本比率(%)	36.4	63.3	71.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	—	—	7.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	—	—	24.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式(自己株式控除後)により算出しています。
2. キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業キャッシュ・フローを使用しています。有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。また、利払いについては、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しています。
3. 2022年1月期および2023年1月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業キャッシュ・フローがマイナスとなっているため、記載していません。

(3) 次期の見通し

当社を取巻く事業環境は、新型コロナウイルス感染症の影響が落ち着き正常化に向かうと見られる一方で、不安定な国際情勢による資源・エネルギー等の価格高騰や為替変動による物価上昇、従来になく不透明感が高まっております。

このような事業環境の中、当社の経営目的である、「ジュエリー創りを通じてより良き世界を創る」を達成すべく、当社の独自技術のさらなる向上のための研究開発と設備投資を実施しながら、顧客のニーズを的確に捉え、安定した品質・コストの商品を提供し続けるとともに、適正な水準への価格転嫁や、労働生産性の強化等の施策を行い、徹底した製造原価の圧縮、製造コストの見直し・削減を図ってまいります。

次期(2025年1月期)の通期業績につきましては、売上高3,700百万円(前期比+4.9%)、営業利益115百万円(前期比+6.9%)、経常利益120百万円(前期比+3.6%)、当期純利益95百万円(前期比+3.3%)を予想しております。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分につきましては、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施し、期末配当を年1回剰余金の配当として行うことを基本方針としております。

この方針の下、収益の状況や経済金融情勢、今後の事業展開等を総合的に勘案した上で、株式分割を実施いたしました。

当期の配当につきましては、・・・25円を実施する予定です。

尚、次期の配当につきましては、業績・財政状態に加え、設備投資計画、キャッシュフロー等を総合的に勘案して決定することとしたいと考えておりますが、・・・1株当たり25円の期末配当の実施を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は日本基準を採用しております。今後の国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年1月31日)	当事業年度 (2024年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	448,553	482,551
受取手形	19,782	19,213
売掛金	384,609	454,442
商品及び製品	228,131	288,155
仕掛品	788,932	762,334
原材料及び貯蔵品	36,493	58,648
前払費用	13,920	15,612
未収消費税等	15,591	—
その他	374	319
流動資産合計	1,936,390	2,081,277
固定資産		
有形固定資産		
建物	871,097	774,535
減価償却累計額	△711,275	△627,489
建物（純額）	159,821	147,045
構築物	37,370	37,370
減価償却累計額	△34,584	△34,958
構築物（純額）	2,785	2,412
機械及び装置	554,281	527,161
減価償却累計額	△460,630	△446,286
機械及び装置（純額）	93,650	80,874
工具、器具及び備品	275,203	268,225
減価償却累計額	△260,578	△257,896
工具、器具及び備品（純額）	14,624	10,328
土地	143,598	143,598
建設仮勘定	—	7,874
リース資産	31,383	29,053
減価償却累計額	△15,703	△19,438
リース資産（純額）	15,679	9,614
有形固定資産合計	430,161	401,749
無形固定資産		
ソフトウェア	29,874	23,482
電話加入権	1,723	1,723
その他	1,770	1,662
無形固定資産合計	33,369	26,868

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年1月31日)	当事業年度 (2024年1月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	58,875	80,400
ゴルフ会員権	—	11,454
投資不動産	26,097	26,097
減価償却累計額	△2	△2
投資不動産(純額)	26,094	26,094
差入保証金	681	681
保険積立金	100,305	100,305
繰延税金資産	20,052	20,602
その他	2,200	2,200
投資その他の資産合計	208,208	241,737
固定資産合計	671,738	670,354
資産合計	2,608,129	2,751,632
負債の部		
流動負債		
買掛金	181,348	214,263
短期借入金	868,000	875,000
1年内返済予定の長期借入金	37,890	—
リース債務	4,169	4,035
未払金	85,630	92,139
未払費用	6,376	9,232
未払法人税等	22,400	29,340
未払消費税等	—	27,621
前受金	7,789	4,135
預り金	19,432	28,471
その他	247	231
流動負債合計	1,233,284	1,284,472
固定負債		
リース債務	13,184	6,819
退職給付引当金	27,516	32,149
役員退職慰労引当金	34,183	36,383
固定負債合計	74,884	75,351
負債合計	1,308,168	1,359,823

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年1月31日)	当事業年度 (2024年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	602,150	602,150
資本剰余金		
資本準備金	409,290	409,290
その他資本剰余金	100,000	100,000
資本剰余金合計	509,290	509,290
利益剰余金		
利益準備金	9,918	9,918
その他利益剰余金		
別途積立金	5,000	5,000
繰越利益剰余金	194,780	271,801
利益剰余金合計	209,698	286,719
自己株式	△31,662	△31,880
株主資本合計	1,289,475	1,366,279
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10,484	25,529
評価・換算差額等合計	10,484	25,529
純資産合計	1,299,960	1,391,809
負債純資産合計	2,608,129	2,751,632

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年2月1日 至 2023年1月31日)	当事業年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)
売上高		
製品売上高	3,320,940	3,482,465
商品売上高	37,071	43,326
売上高合計	3,358,012	3,525,791
売上原価		
商品期首棚卸高	1,948	3,012
製品期首棚卸高	171,434	225,119
当期商品仕入高	25,000	27,206
当期製品製造原価	2,923,344	2,958,632
合計	3,121,728	3,213,970
他勘定振替高	2,424	404
商品期末棚卸高	3,012	3,694
製品期末棚卸高	233,073	272,758
製品評価損	7,953	△11,702
売上原価合計	2,891,172	2,925,411
売上総利益	466,840	600,380
販売費及び一般管理費	463,011	492,779
営業利益	3,828	107,601
営業外収益		
受取配当金	634	675
受取地代家賃	1,798	1,772
貸倒引当金戻入額	7	—
為替差益	28,789	5,516
退職金戻入額	—	2,850
雑収入	2,693	3,336
営業外収益合計	33,923	14,150
営業外費用		
支払利息	4,202	5,162
不動産賃貸原価	75	75
その他	150	685
営業外費用合計	4,429	5,924
経常利益	33,321	115,827
特別利益		
投資有価証券売却益	14,817	—
特別利益合計	14,817	—
特別損失		
固定資産除却損	2,667	0
特別損失合計	2,667	0
税引前当期純利益	45,472	115,827
法人税、住民税及び事業税	15,298	30,869
法人税等調整額	2,426	△7,029
法人税等合計	17,724	23,840
当期純利益	27,747	91,986

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年2月1日 至 2023年1月31日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金	繰越利益 剰余金	
					別途積立金			
当期首残高	602,150	409,290	100,000	509,290	9,918	5,000	182,001	196,919
当期変動額								
剰余金の配当							△14,968	△14,968
当期純利益							27,747	27,747
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	12,779	12,779
当期末残高	602,150	409,290	100,000	509,290	9,918	5,000	194,780	209,698

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△31,218	1,277,140	3,048	3,048	1,280,189
当期変動額					
剰余金の配当		△14,968			△14,968
当期純利益		27,747			27,747
自己株式の取得	△443	△443			△443
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			7,435	7,435	7,435
当期変動額合計	△443	12,335	7,435	7,435	19,770
当期末残高	△31,662	1,289,475	10,484	10,484	1,299,960

当事業年度(自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	602,150	409,290	100,000	509,290	9,918	5,000	194,780	209,698
当期変動額								
剰余金の配当							△14,965	△14,965
当期純利益							91,986	91,986
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	77,021	77,021
当期末残高	602,150	409,290	100,000	509,290	9,918	5,000	271,801	286,719

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△31,662	1,289,475	10,484	10,484	1,299,960
当期変動額					
剰余金の配当		△14,965			△14,965
当期純利益		91,986			91,986
自己株式の取得	△217	△217			△217
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			15,045	15,045	15,045
当期変動額合計	△217	76,803	15,045	15,045	91,848
当期末残高	△31,880	1,366,279	25,529	25,529	1,391,809

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年2月1日 至 2023年1月31日)	当事業年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	45,472	115,827
減価償却費	60,387	56,706
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,403	4,633
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,200	2,200
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△7	—
受取利息及び受取配当金	△1	△675
投資有価証券売却損益 (△は益)	△14,817	—
支払利息	4,202	5,162
為替差損益 (△は益)	△3,905	△148
売上債権の増減額 (△は増加)	△23,567	△69,264
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△188,470	△55,579
仕入債務の増減額 (△は減少)	△150,645	32,915
未払債務の増減額 (△は減少)	6,660	13,693
未払消費税等の増減額 (△は減少)	—	27,621
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△4,885	15,591
その他	5,955	2,694
小計	△257,017	151,379
利息及び配当金の受取額	1	675
利息の支払額	△4,168	△5,145
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	9,182	△22,894
営業活動によるキャッシュ・フロー	△252,003	124,014
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10,000	—
定期預金の払戻による収入	37,000	—
有形固定資産の取得による支出	△46,857	△20,417
投資有価証券の取得による支出	△18,921	—
投資有価証券の売却による収入	20,008	—
無形固定資産の取得による支出	△5,987	△8,033
ゴルフ会員権の取得による支出	—	△11,454
その他	△1,100	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,857	△39,906
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	313,400	7,000
長期借入金の返済による支出	△80,640	△37,890
自己株式の取得による支出	△443	△217
リース債務の返済による支出	△3,326	△4,169
配当金の支払額	△14,940	△14,981
財務活動によるキャッシュ・フロー	214,049	△50,258
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,905	148
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△59,906	33,998
現金及び現金同等物の期首残高	508,460	448,553
現金及び現金同等物の期末残高	448,553	482,551

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

報告セグメントの概要

当社の事業セグメントは、当社の事業単位のうち分離した財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主にリング・ペンダント等のジュエリーアクセサリ工程を取り扱うジュエリー事業部と、イヤリングパーツ・クラスプ等の半製品工程を取り扱うジュエリーパーツ事業部の2つの事業セグメントから構成されております。

しかし、当社の事業セグメントはいずれも貴金属製品として、その経済的特長、製品の製造及び販売方法、対象となる市場及び顧客等は概ね類似するため、これらを集約し「ジュエリー事業」を単一の報告セグメントとしております。

【関連情報】

前事業年度(自 2022年2月1日 至 2023年1月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

当社は「ジュエリー事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。尚、「ジュエリー事業」においては、主にリング・ペンダント等のジュエリー製品とイヤリングパーツ・クラスプ等半製品のジュエリーパーツ製品の2つの商品群を製造・販売しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	その他	合計
2,891,943	466,068	3,358,012

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

売上高に対する割合が10%を超える顧客が無いため記載を省略しております。

当事業年度(自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

当社は「ジュエリー事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。尚、「ジュエリー事業」においては、主にリング・ペンダント等のジュエリー製品とイヤリングパーツ・クラスプ等半製品のジュエリーパーツ製品の2つの商品群を製造・販売しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	その他	合計
3,067,541	458,250	3,525,791

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント
株式会社TASAKI	361,139	ジュエリー事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年2月1日 至 2023年1月31日)	当事業年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)
1株当たり純資産額	1,737.26円	1,860.21円
1株当たり当期純利益	37.08円	122.93円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 当社は、2023年9月26日開催の取締役会決議に基づき、2023年11月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益を算定しております。
 3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年2月1日 至 2023年1月31日)	当事業年度 (自 2023年2月1日 至 2024年1月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	27,747	91,986
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	27,747	91,986
期中平均株式数(株)	748,336	748,257

(重要な後発事象)

該当事項はありません。